

当院を受診している患者さんへ

当院では、下記の研究を実施しています。この研究は、愛知医科大学医学部倫理委員会で倫理的観点及び科学的観点から中立的かつ公正に審査され、研究機関の長に認められた研究です。

今回の研究は、対象となる患者さん一人ずつから直接同意を得て行う研究ではなく、研究内容の情報を公開し、研究対象者となることを拒否できる機会を与えることが求められているものです。この研究へのご質問や研究に係る相談だけでなく、個人情報の開示を希望される場合、研究計画書及び研究の方法に関する資料の入手又は閲覧を希望される場合は、以下の「問い合わせ先」までご連絡ください。研究計画書等は、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で閲覧が可能です。

記

研究課題名	日本の医療機関における針刺し切創事例の収集と予防策の検討
研究機関の長（試料・情報の管理責任者）	愛知医科大学病院 病院長 道勇学
研究責任者	（所属）聖マリアンナ医科大学感染症学講座 （職名）主任教授 （氏名）國島広之
研究の対象となる方	2021年4月1日から2024年3月31日までに【エピネット日本版に針刺し・切創、血液曝露情報の対象となった】患者さん
研究期間	研究実施承認日 ～ 2028年3月31日
研究目的及び利用方法	〔研究目的〕 日本の医療機関における針刺し切創事例を後方視的に検証する。 〔利用方法〕 後方視的観察 〔外部への試料・情報の提供〕 試料・情報は個人が特定できないようにし、電子的配信により一般社団法人職業感染制御研究会（共同研究機関）へ提供します。 〔外部への提供開始日〕 研究実施承認後／2024年11月29日（開始日が決まっている場合は記載）
研究に用いる試料・情報の取得方法及び項目	試料：【非該当】 情報：【当事者の報告書から針刺しをした日時、針の種類、刺した時の状況や感染症の検査結果など】
提供する試料・情報を用いる学外の研究責任者	聖マリアンナ医科大学感染症学講座 主任教授 國島広之
試料・情報を利用する学外の者	【研究代表者】 國島 広之：聖マリアンナ医科大学感染症学講座・主任教授（研究統括） 【共同研究者】 ・吉川 徹：労働安全衛生総合研究所・総括研究員（研究統括補佐） ・細見 由美子：International safety center, 日本支部代表（研究統括補佐、調査実施、データ分析、評価、問い合わせ対応） ・網中 眞由美：国立国際医療研究センター 国立看護大学校感染看護学・

	准教授（研究計画立案、調査実施、データ分析） ・大石 貴幸：済生会横浜市東部病院 TQM センター 感染管理対策室（研究計画立案、調査実施、データ分析） ・金井 信一郎：信州大学医学部附属病院 感染制御室・助教（研究計画立案、データ分析、評価） ・黒須 一見：国立感染症研究所 薬剤耐性研究センター第四室（研究計画立案、調査実施、データ分析） ・坂木 晴世：国際医療福祉大学大学院 医療福祉学研究科保健医療学専攻看護学分野・准教授（研究計画立案、調査実施、データ分析） ・四宮 聡：箕面市立病院感染制御部副部長（研究計画立案、調査実施、データ分析） ・貫井 陽子：京都府立医科大学大学院医学研究科分子病態感染制御・検査医学講座教授（研究計画立案、データ分析、評価） ・濱島 良介：京都府立医科大学大学院医学研究科分子病態感染制御先端検査機器開発講座・助教（研究計画立案、データ分析、評価） ・山本 千恵：京都府立医科大学大学院医学研究科感染症科・助教（研究計画立案、データ分析、評価） ・森兼 啓太：山形大学医学部附属病院検査部部長・病院教授（研究計画立案、データ分析、評価） ・和田 耕治：国立国際医療研究センター臨床研究センターインターナショナルトライアル部・部長（研究計画立案、評価） ・戸津有美子：東京医療保健大学 大学院高度実践助産学、看護学部母性看護学・講師（研究計画立案、データ分析、評価） ・渡邊 香：東京医療保健大学 大学院高度実践助産学、看護学部母性看護学 教授（研究計画立案、データ分析、評価） ・高野 知憲：聖マリアンナ医科大学 感染症学講座・助教（研究計画立案、データ分析、評価）
試料・情報の利用又は提供を希望しない場合	本研究への試料・情報の利用又は提供を希望しない方は、2024 年 11 月 29 日までに電話により下記問い合わせ先まで申し出てください。
外国への試料・情報の提供	非該当
問い合わせ先	愛知医科大学病院 感染管理室 担当者：（職名）看護師長 （氏名）大高通代 〒480-1195 愛知県長久手市岩作雁又 1 番地 1 電話 0561-62-3311（内線 34255）